



個人のスキルアップとチームワークの向上をテーマに、切磋琢磨して日々の練習に励んでいる東郷中学校女子ソフトテニス部(2年生3人、1年生9人の総勢12人)を取材しました。



「練習止め。長谷川先生と役場の方に注目！こんなにちはー」
テニスコートに入ると男子部員も女子部員も、練習を中断し、全員がこちらを向き、元気な声であいさつしてくれます。

「練習止め。長谷川先生と役場の方に注目！こんなにちはー」
テニスコートに入ると男子部員も女子部員も、練習を中断し、全員がこちらを向き、元気な声であいさつしてくれます。

ファイター！



あおはる日記

町内の中学校の部活を紹介します



東郷中学校 女子ソフトテニス部

- 顧問
長谷川 純也 先生
水野 緑 先生
- キャプテン
笠井 唯花 さん
- 副キャプテン
西尾 心春 さん



あいさつは、礼儀の心を表すものであり、「コミュニケーションの第1歩です。キャプテンの笠井さんも、チームの強みに「コミュニケーション」スキルの高さを挙げ「経験者が多いので、練習で気になった点を部員同士で教えあうことで、スキルアップとチームワークの向上につながっています」と話していました。

「ガッツー！」と部員が自然に発する元気な掛け声で、コート内は活気に満ちあふれ、顧問の先生とも積極的に会話が取り入れられています。

例えば、1本打ちという「ラリーコート(コートの端々を狙う練習では、「先生4本です」と部員らが顧問の長谷川先生に、10本中、何本入ることができたのか、大きな声で報告し、先生は個々に応じて的確なアドバイスをされます。

部員同士や顧問の先生と「コミュニケーションを取ることで、相手に対して敬意を持って向き合う姿勢とそれを伝える力が自然に身に付いていると感じました。

長谷川先生も「今年のチームは、学年を問わずお互いを高め合うことができている。これからも、礼儀を大切にしている人から応援されるチームになってほしい」と部員らのさらなる成長を期待されていました。

新人戦では、県大会ベスト8という好成績を残した強豪チームですが、夏までは、さらにスキルアップし、目標である「東海大会出場」の実現も十分期待されます。

東郷町公式 LINE

東郷町公式 Twitter

東郷町公式 Instagram

Catalog Pocket いつでもどこでも気軽に読める！

10言語対応配信中！

シティプロモーション動画「ちょうど級タウン東郷町」

◀ QRコードを読み取ることで視聴できます。